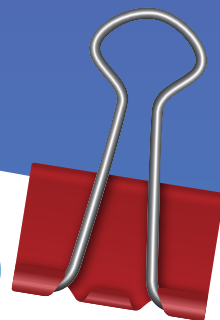


プレゼンテーション力 向上セミナー

キャリアアップのための 研究プレゼンテーション



国立遺伝学研究所 名誉教授

広海 健 先生

Yasushi Hiromi



2021年2月24日（水）

17:30 ~ 19:00

Zoom 開催

対象：日本医科大学、日本獣医生命科学大学、
アンファーマ株式会社 に所属する教職員

東京大学大学院理学系研究科物理学専攻，理学博士（1982）．研究発表で「3回聞いてもわからない」と評されたのがきっかけでプレゼンテーションに興味を持つ．13年間の海外での研究生活を経て国立遺伝学研究所（遺伝研）教授に（1996）．発生遺伝学の研究の傍ら，同僚の平田たつみ教授による研究プレゼンテーションの方法論の開発に協力．2013年に教授を辞めてリサーチ・アドミニストレーターになり，研究力強化に従事．2019年定年退職．共著「遺伝研メソッドで学ぶ科学英語プレゼンテーション」（2016年 dZERO 社）

定員先着 申込はこちら

90名



講演要旨

研究プレゼンテーション，つまり自分の研究内容の口頭発表は研究者としての活動の重要な要素の一つです．むしろ「研究成果を社会に発信して還元する」という局面もありますが，学会発表やセミナーのような研究コミュニティ相手の口頭発表には論文発表とは異なる重要な目的があります．それは，「聴衆に演者自身についての情報を伝える」ことです．聴衆はこの情報をも勘案しながら演者にさまざまなフィードバック（質問，コメント，グラント，職，など）を与え，演者はこのフィードバックを活用して自分の研究を発展させます．ひいてはそれが演者のキャリアアップや研究コミュニティ全体の研究力強化にもつながるでしょう．では，どうすれば自分の研究の発表を通じて聴衆に自分自身の情報を伝えることができるのでしょうか？今回のセミナーでは，「プレゼンテーションの構成要素」に着目することにより，研究内容を効率的に伝えながら同時に演者自身の特性をも伝える方法について紹介します．

主催
お問合せ
お申込み

日本医科大学、日本獣医生命科学大学、アンファーマ株式会社
しあわせキャリア支援センター 03-3822-2131（代）ext:5504、5505
app-shien@nms.ac.jp <https://one-health.jp/>